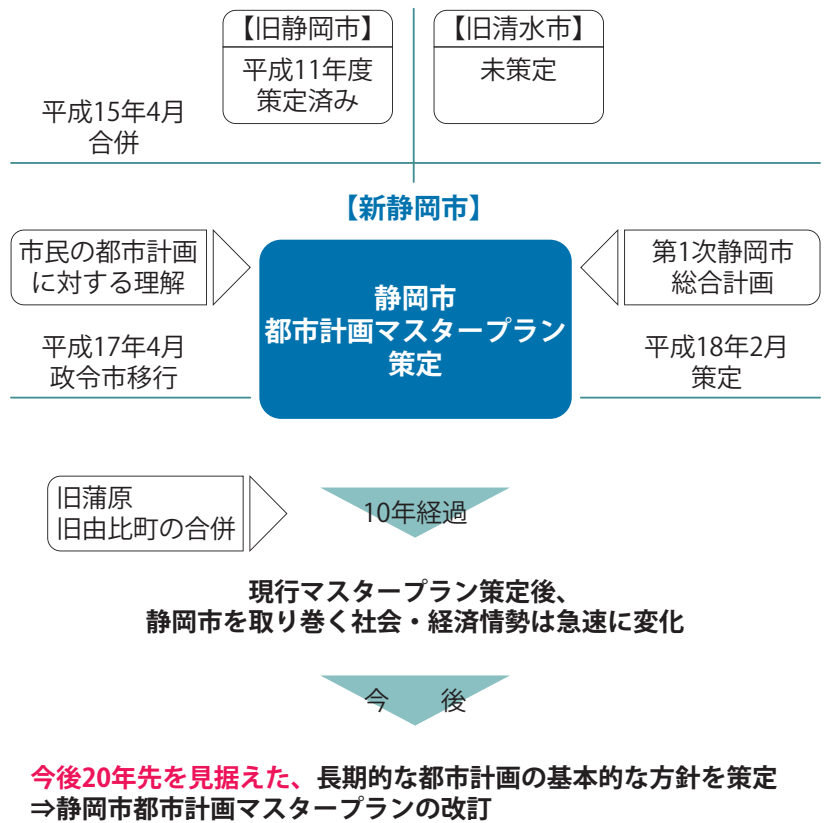


都市計画マスタープランの改訂について①

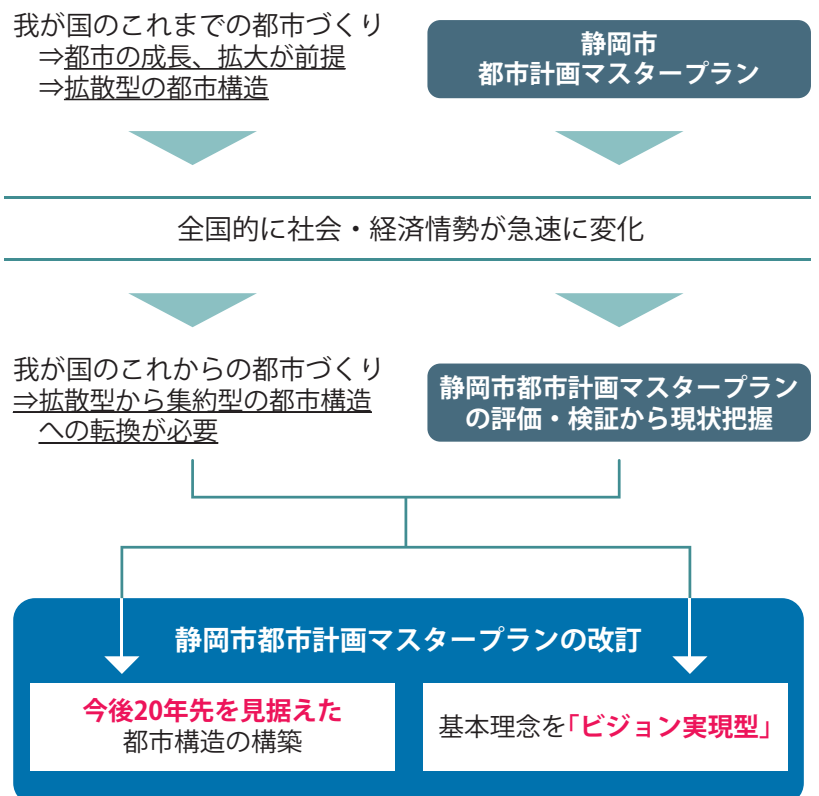
⇒ 背景

- 静岡市では、まちづくりの方針を定めた静岡市都市計画マスタープランを平成18年2月に策定し、道路や公園等の都市整備の取組みを進めてきました。
- その後、旧蒲原町・旧由比町との合併、また、現行計画の策定から約10年が経過し、社会・経済情勢をはじめとした市のまちづくりへの環境が大きく変化しています。
- そこで、このような時代の変化に対応し、これからの時代にふさわしい計画とするため、改訂を行います。



⇒ 方向性

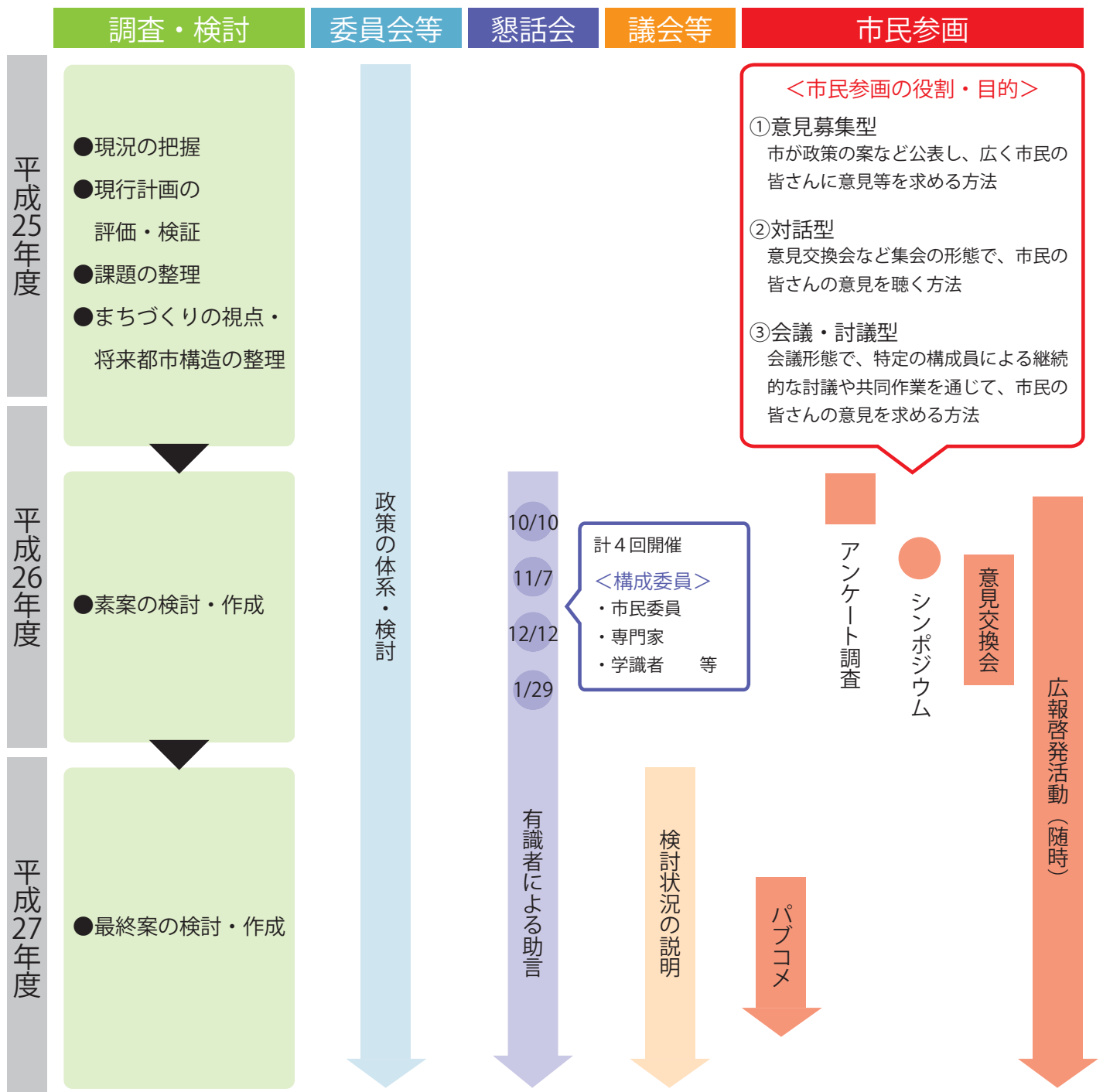
- これまで、郊外に向けて道路や建物をつくり、市街地を拡大してきました。
- しかし、人口減少をはじめ全国的に社会・経済情勢が変化したことで、集約型のまちづくりへの転換が求められています。
- そこで、20年後を見据えた改訂を行います。



都市計画マスタープランの改訂について②

⇒ スケジュール

- 平成 25 年度から検討を進めている中で、今年度は市民の皆さんの意向を反映しながら、都市計画マスタープランの改訂素案の検討・作成を進めていきます。
- 併せて、市のホームページをはじめ、Facebook、ニュースレター、公共施設等にチラシを配布するなど、随時情報を発信していく予定です。



まちづくりの 基本理念と視点（案）

⇒ 基本理念・視点（案）

○都市整備の視点に加え、静岡市の現状（社会情勢等の変化）を的確に捉え、多様な目線（まちづくり）から、本計画におけるまちづくりの基本理念と視点（案）を以下の通りとします。

静岡市の現状「いま」

人口減少に伴う
都市の低密度化

少子高齢化の進展、
空き家の増加

自動車に依存した
都市の拡大

市の財政の縮小、
社会資本の更新時期の集中

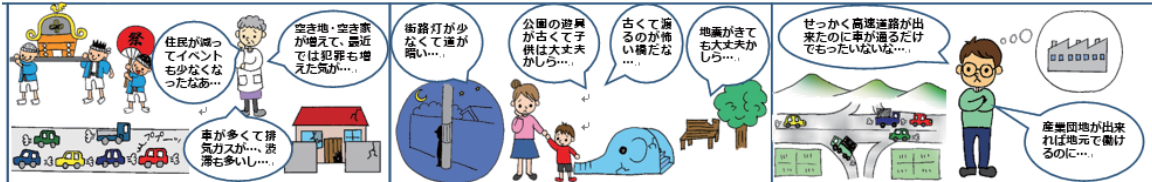
今後のまちづくりにおける懸念

上記のような課題を抱えている中、
今後も何の対策も講じなければ、都市
の衰退が懸念されます。

《①街なかの活気の喪失》 《②公共交通のサービス水準の低下》



《③市街地の環境悪化・④コミュニティの衰退》 《⑤都市の安全性の低下》 《⑥都市のポテンシャルの発揮が困難》



静岡都市計画区域マスタープラン
第3次静岡市総合計画

上位・関連計画
に配慮

上記の「今後のまちづくりにおける懸念」について
アンケート用紙「問1」にご回答ください！

まちづくりの基本理念・視点（案）

次の世代へつなげる・つながるまち『しずおか』

～新たな魅力を創り、価値を高める持続可能なまちづくり・まちみがき～

社会面
からの視点

誰もが安全・安心・快適に暮らし続けることのできるまち

経済面
からの視点

産業・経済活動が活発に行われているまち

環境面
からの視点

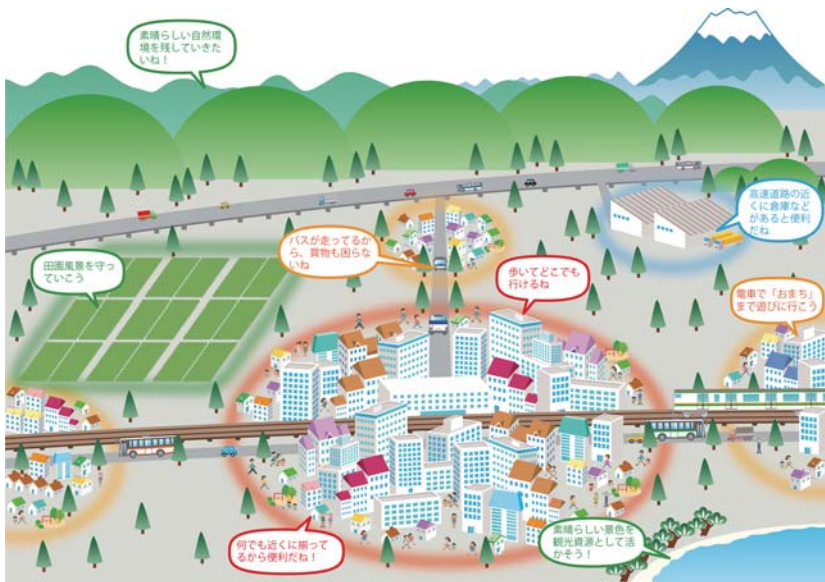
環境への負荷が小さい、循環型・低炭素型のまち

静岡市が目指す 将来都市構造

⇒ 将来都市構造

- 本市の人口は平成2年をピークに減少しており、今後、都市基盤の整備費や維持管理費といった都市経営コストや環境負荷を抑える効率的な都市構造の構築を進める必要があります。
- そこで、市では「**集約連携型都市構造**」を目指します。これは、都市施設が集中する地区や人々の居住を誘導する地区等にメリハリを持たせ、それらを公共交通でつなぎ、ネットワーク化した都市構造です。「集約化拠点・エリアの形成とネットワーク化」「広域基盤、自然資源の戦略的活用」の大きな2つの考え方で推進していきます。

《イメージスケッチ》



集約化拠点・エリアの形成とネットワーク化

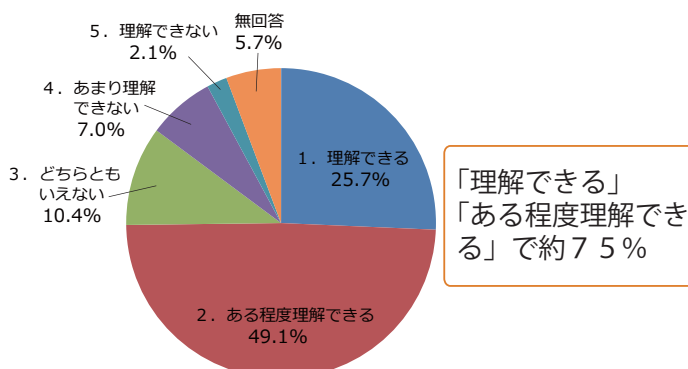
市民生活に必要な都市機能を、都市や地域の中心となる鉄道駅周辺や交通利便性が高い地区に集約することで拠点を形成し、それらを公共交通でつなぐことで、自動車に過度に依存しない都市構造を形成

広域基盤、自然資源の戦略的活用

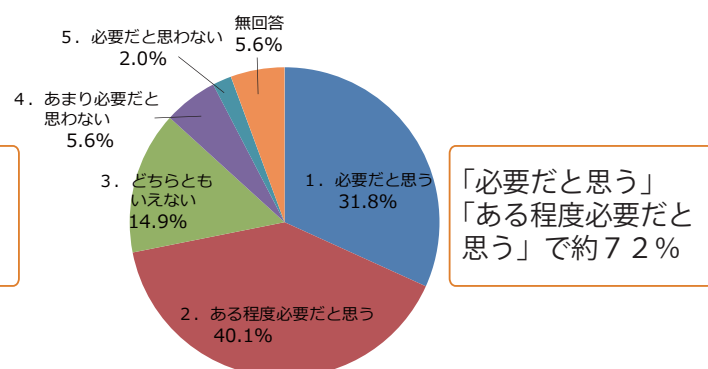
集約された市街地の外側の、観光・交流地（日本平・三保半島など）、産業集積のポテンシャルが高い地域では、地域を活性化させる場として賢く活用

将来都市構造の考え方について、皆さんにご意見をうかがいました。

Q あなたは、上記の説明を読んで、考え方を理解していただけましたか。



Q あなたは、将来的に静岡市でこのような考え方が必要だと思いますか。



出典：市民アンケート調査結果

都市計画マスタープラン 策定懇話会①

⇒ 策定懇話会の概要

○都市計画マスタープランの改訂にあたり、地域特性に応じた計画づくりを行っていくために、市民の皆さんのご意見を把握する場として、市民アンケートやまちづくりカフェ（意見交換会）などを行っています。その1つとして、学識経験者や市民の皆さんなど、様々な立場の皆さんから意見をいただくために、「策定懇話会」を開催しました。



策定懇話会での主な検討内容

今回の都市計画マスタープランの改訂では、将来都市構造の考え方がポイントとなっているため、主に静岡市が目指すべき将来都市構造について計4回にわたり、様々な課題等のご意見をいただきました。これらのご意見は、分野別や区別の方針などにも反映していく予定です。

第1章 現状・課題の整理

人口減少

少子高齢化

市街地の
拡散・低密度化

厳しさを増す
都市経営

第2章 まちづくりの理念・視点

次の世代へつなげる・つながるまち『しずおか』
～新たな魅力を創り、価値を高める持続可能なまちづくり・まちみがき～

第3章 将来都市構造

静岡市が目指す将来都市構造『集約連携型都市構造』

集約化拠点・エリアの形成とネットワーク化

広域基盤、自然資源の戦略的活用

策定懇話会で検討

将来都市構造の検討から想定される
課題、方向性を整理

市全体／区別の方針

第4章 分野別の方針（将来都市構造の実現方策）
第5章 区別構想（葵区・駿河区・清水区）

行政主体／地域主体の取り組み

第6章 将来都市構造の実現のための戦略構想（重点プロジェクト）
第7章 実現化方策（市民参画の方法）

都市計画マスタープラン 策定懇話会②

⇒ 集約化拠点・エリアの形成とネットワーク化の考え方

○策定懇話会で検討を行っている『集約化拠点・エリアの形成とネットワーク化』の考え方についてご紹介します。

集約化拠点・エリアの形成とネットワーク化



都市拠点

・商業・業務、行政・文化、交流・レクリエーション等の高次都市機能が集積し、広域交流とともに市民の多様な生活を支える場

拠点

地域拠点

・地域サービスを主体とした商業・業務機能が集積し、都市拠点を補完する地域住民の生活を支える場

生活拠点

・人口集積が見られバス路線との近接性などとともに日常的な生活利便施設に一定の集積傾向があり、周辺住民の生活を支える場

第2回パネル展示でアンケートに回答いただきました。

現在ある程度公共交通が充実している場所、将来的に力を入れていく場所を整理

軸

公共交通軸

・JR・静岡鉄道
・バス路線

ゾーン

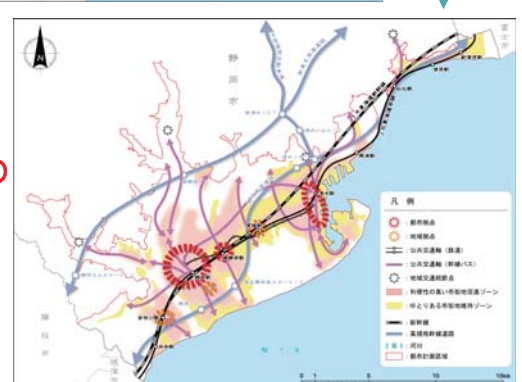
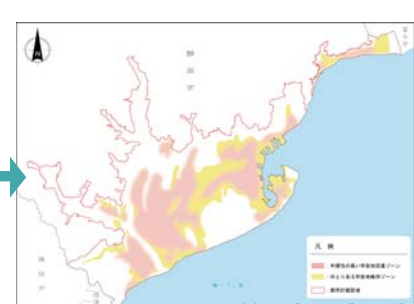
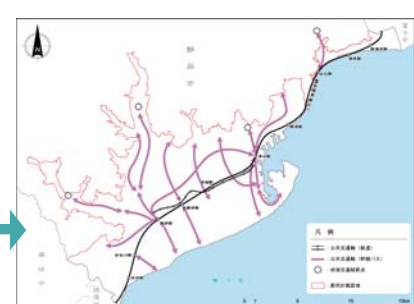
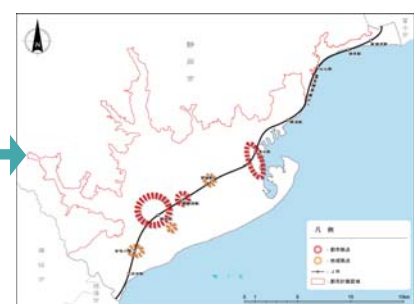
利便性の高い市街地促進ゾーン

・居住を誘導しつつ、各機能の調和のとれた利便性の高い市街地を促進するゾーン

ゆとりある市街地維持ゾーン

・低密度化を図り、戸建住宅や低層の集合住宅を主体としたゆとりある良好な住宅地を維持するゾーン

公共交通がある程度便利な所、人口がある程度維持できる所、日常生活に便利な施設が集まっている所などを整理し、安全性や環境面も配慮しつつ居住の誘導を図っていくべきエリアを整理



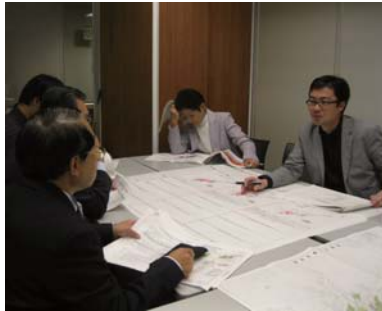
○これらの範囲は、現在検討段階であり、今後市民の皆さんのご意見等も頂きながら検討を進めていきたいと思います。

○「広域基盤、自然資源の戦略的活用」の場所等は、今後検討を進めていきます。

都市計画マスタープラン 策定懇話会③

⇒ メリット・デメリット等

○第3回策定懇話会では、将来都市構造を実現していくことで考えられるメリット・デメリット、さらに今後の課題について意見を頂きました。



策定委員会でいただいた主な意見

項目	メリット	デメリット	課題 (求められるもの)
市全体	<ul style="list-style-type: none"> 道路や下水道などの新たな社会基盤施設の整備費、または維持管理費が削減できる。 洪水や津波浸水区域以外の安全な区域に住むことができる。 		<ol style="list-style-type: none"> 土地利用や施設の配置に合わせた公共交通機関の整備が必要。 産業・企業誘致を行い、雇用を増大させる必要がある。
都市拠点 地域拠点	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地が活性化する。 	<ul style="list-style-type: none"> 街なかの密度が高まると、道路渋滞などの交通環境悪化の恐れがある。 	<ol style="list-style-type: none"> 活性化と住環境のバランスを考えた高さ規制等の調整が必要。
利便性の高い 市街地促進 ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> 空地や空家を有効に活用することができる。 色々な施設が集中するので暮らしやすい住環境が整う。 住まいと職場が近くなる。 客が集中することで民間企業もサービスを行いやすくなる。 教育施設が集中し、教育水準が向上する。 	<ul style="list-style-type: none"> マンションの増加などにより、静岡らしい景観の喪失の恐れがある。 建物が増え、子供の遊び場等のゆとりある住環境が少なくなる恐れがある。 新しい人が増えることによって、地域のコミュニティが不透明になる。 	<ol style="list-style-type: none"> 子どもの遊び場の確保が必要。 高齢者の為のサービスのさらなる充実が必要。
ゆとりある 市街地維持 ゾーン (郊外)	<ul style="list-style-type: none"> 森林・農地の市街化の抑制、自然の確保。 	<ul style="list-style-type: none"> 地価が下落する恐れがある。 生活が不便になる。 	<ol style="list-style-type: none"> 自然豊富なゆとりある住環境の整備が必要。 農業の保全が必要。 山間部にも日常生活の拠点となる場所が必要。 街なかに移転した場合の、空いた土地の活用方法の検討が必要。
その他			<ol style="list-style-type: none"> 住み替えの為の、住宅政策が必要。

今後に向けて

メリット・デメリットを
市民と行政で共有していきます。

課題の対応策を検討し、
都市計画マスタープランに反映します。

上記の " 集約連携型都市構造の実現のための課題 " についてアンケート用紙「問2」にご回答ください！

第2回パネル展示等 アンケート結果

⇒ アンケート結果

○第3回意見交換会、第2回パネル展示等で実施しました、アンケートの結果を報告します。

■ 居住環境について、皆さんにご意見をうかがいました。

① 中心部でまちなか居住



② 駅周辺やバス利用圏で利便性の高い居住



③ 駅周辺やバス利用圏で多様な居住



④ 郊外住宅地でゆとりある居住



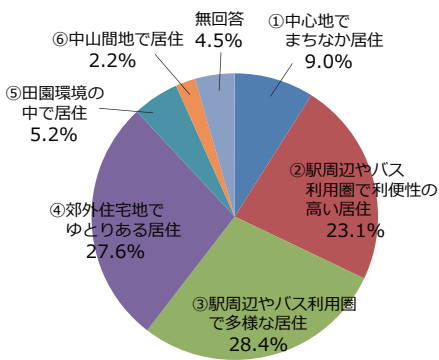
⑤ 田園環境の中で居住



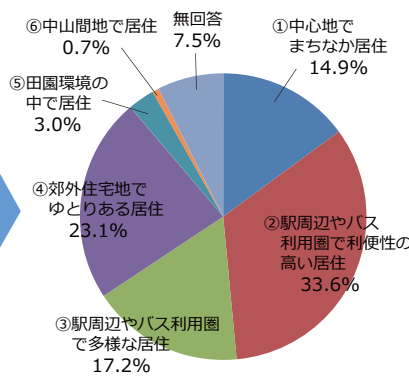
⑥ 中山間地で居住



Q 現在お住まいの居住環境



Q 将来的に住みたい居住環境

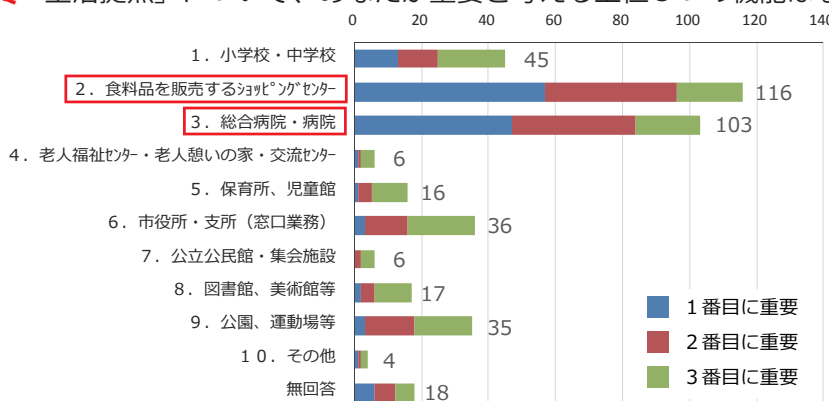


・将来的に中心部や交通利便性が高い地域を望む方がやや多い傾向でした。

今後も、実現による効果や問題点を市民の皆さんと共有し、集約連携型都市構造の実現を推進します。

■ 生活拠点について、皆さんにご意見をうかがいました。

Q 「生活拠点」について、あなたが重要と考える上位3つの機能はなんですか？



今後、「生活拠点」の形成方針の検討において、市民の皆さんのご意見として活用します。

第3回まちづくりカフェ① (意見交換会)

⇒ 開催概要

○「より素敵なまちにするために、私たちにできることって何だろう？」をテーマに、葵区・駿河区・清水区の各区を対象としたまちづくりカフェを開催しました！

開催概要

【葵区・駿河区】

日時：2月5日(木) 19:00～20:30

場所：MIRAIE リアン 1階

参加者：12名(葵区) / 16名(駿河区)
(葵区2グループ、駿河区3グループ)

【清水区】

日時：2月6日(金) 19:00～20:30

場所：清水テルサ 7階会議室

参加者：15名(3グループ)

プログラム：

①オリエンテーション

- ・本日の開催の目的
- ・都市計画マスタープランについて

②意見交換

- ・市民力を活かしたまちづくり
- ・全体発表

⇒ 結果概要

○市民力を活かしたまちづくりの事例を参考にしながら、グループに分かれ、意見交換をしました。



グループの意見シート結果



市民ができること

- 道路沿いに花を植える。
- テーマのある公共交通ルートを市民が意見交換してつくる。
- 開発する際に景観のテーマを決めて街並みを揃える。
- コミュニケーションが図れるようなイベント・SNSの活用。

…など

市民+事業者の協力でできること

- 空き店舗をレンタルスペースとして活用。
- バス路線を南北につなぐことによる市民の利用促進。
- 色々な区の資源をつなげる公共交通、歩くルートづくり。

…など

市民・事業者+行政の協力でできること

- 起業したい人に対して家賃補助を行い、空き家を活用する。
- 施設の案内を充実させる。観光マップ、案内役の育成等。
- パークアンドライドの全面化。
- まちづくりについて、民間と市が協働でアイデアを出し合う場づくり。

…など

第3回まちづくりカフェ② (意見交換会)

⇒ 結果概要



グループの意見シート結果

駿河区			
◆まちづくりの実現に向けて、私達にできること			
【民間が実現できるもの】	【私達にできること】	【民間+事業者の協力でできること】	【市民+事業者の協力でできること】
<ul style="list-style-type: none"> 自然を活かしたレクリエーションを推進する。 地元から外の若者に良い所を伝える場が欲しい。 安全のためのPR不足。 観光語り部で参加。 大学と地元との連携。 人と人の交流。 	<ul style="list-style-type: none"> 公園整備にあたって事業者による優遇。 静岡に関連するまちのデザインを市民・企業が考える。 イベントの定期開催。 小型バスの運行。 大学と地域との連携を進める。 まず市民が提案する。 	<ul style="list-style-type: none"> 道路・歩道・自転車道の整備。 空地を市民開放スペースとして整備。 自転車を使えるルールづくり。 	<ul style="list-style-type: none"> 清水防災堤防を子供が遊べるスペースとして日常的に利用。 意見を出せる場を増やす。

市民ができること

- 自然を活かしたレクリエーションを推進する。
- 地元から外の若者に良い所を伝える場が欲しい。
- 安全のためのPR不足。
- 観光語り部で参加。
- 大学と地元との連携。
- 人と人の交流。

市民+事業者の協力でできること

- 公園整備にあたって事業者による優遇。
- 静岡に関連するまちのデザインを市民・企業が考える。
- イベントの定期開催。
- 小型バスの運行。
- 大学と地域との連携を進める。
- まず市民が提案する。

…など

…など

市民・事業者+行政の協力でできること

- 道路・歩道・自転車道の整備。
- 空地を市民開放スペースとして整備。
- 自転車を使えるルールづくり。

- 清水防災堤防を子供が遊べるスペースとして日常的に利用。
- 意見を出せる場を増やす。

…など



グループの意見シート結果

清水区			
◆まちづくりの実現に向けて、私達にできること			
【民間が実現できるもの】	【私達にできること】	【民間+事業者の協力でできること】	【市民+事業者の協力でできること】
<ul style="list-style-type: none"> 日の出港の空きスペースでイベントを開催。 空き家・空き店舗をリノベーションして活用。 公共交通に子供の頃から乗る教育をする。 人が集まるような場の確保。→コミュニティの形成・防犯。 	<ul style="list-style-type: none"> facebook やまちかどギャラリーなどで情報発信する。 マラソン大会の開催。 空き家・空き地をイベントの際に活用。 ワークショップなどの開催。 公共交通がもっと利用されるよう、事業者で利便性の向上。 	<ul style="list-style-type: none"> 港を案内するサインやマップ、散策路の整備。 ドリプラ、ちびまるこコースづくり等。外国人対応が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 空き地を公園に活用。 広告物の取り締まり。ゾーンごとにテーマを決める。

市民ができること

- 日の出港の空きスペースでイベントを開催。
- 空き家・空き店舗をリノベーションして活用。
- 公共交通に子供の頃から乗る教育をする。
- 人が集まるような場の確保。→コミュニティの形成・防犯。

市民+事業者の協力でできること

- facebook やまちかどギャラリーなどで情報発信する。
- マラソン大会の開催。
- 空き家・空き地をイベントの際に活用。
- ワークショップなどの開催。
- 公共交通がもっと利用されるよう、事業者で利便性の向上。

…など

…など

市民・事業者+行政の協力でできること

- 港を案内するサインやマップ、散策路の整備。
- ドリプラ、ちびまるこコースづくり等。外国人対応が必要。

- 空き地を公園に活用。
- 広告物の取り締まり。ゾーンごとにテーマを決める。

…など

情報発信

⇒ 情報発信

○市民の皆さんに都市計画マスタープランを広く知ってもらい、まちづくりへの関心を深めてもらうため、これまで実施してきたシンポジウムやまちづくりカフェ（意見交換会）の結果や改訂状況など、さまざまな機会を通して情報発信をしています。

トシマス（静岡市都市計画マスタープランのニュースレター）

○静岡市都市計画マスタープランのニュースレター「SHIZUOKA トシマス」では、都市計画マスタープランに関する情報を積極的に発信しています。

03. 各区におけるパネル展示実施のお知らせ
 静岡市のまちづくり、都市計画マスタープランの改訂についてパネル展示を行っています。
 静岡市の今と昔を比較した航空写真など興味深いパネルになっています。ご来場お待ちしております！

～開催概要～

開催日・場所
 【葵区】10月27日(月)～11月6日(木)
 静岡庁舎 1階ロビー
 【清水区】11月12日(水)～11月21日(金)
 清水区役所 1階ロビー
 【駿河区】11月25日(火)～12月5日(金)
 セントラルスクエア静岡内2階連絡通路
 ※時間は、9:00～17:00となります。

04. 連載コラム『私の想う、静岡市の未来』
 静岡市では現在、「静岡市都市計画マスタープラン」の改訂を通して、今後、静岡市をどのような都市にしていきたいのか検討を進めています。その際、都市計画マスタープランに関する情報を積極的に発信し、市民の皆さんから様々なご意見をいただくことが大切であると考えています。静岡市都市計画マスタープランのニュースレター「SHIZUOKA トシマス」第2弾は10月に行なった市民参加の状況と、今後の予定、まちづくりに関するコラムを掲載しました。ぜひ手に取ってご覧ください。

INDEX

01. まちづくりシンポジウムを開催しました。
02. まちづくりカフェ（意見交換会）の報告と開催のお知らせ
03. 各区におけるパネル展示実施のお知らせ
04. 連載コラム『私の想う、静岡市の未来』

執筆：平山 佐知子さん（フリーアナウンサー）

静岡市 HP、静岡市公式 Facebook もご覧ください！
 静岡市都市計画マスタープランの改訂をはじめ、シンポジウムやその他の取り組みに関する情報は、静岡市 HP や静岡市公式 Facebook でも積極的に発信しています。こちらまでご覧ください！

静岡市 HP (都市計画課)
<http://www.city.shizuoka.jp/dep/shizuoka/index.html>

静岡市公式 Facebook
<https://www.facebook.com/shizuokacity>

SHIZUOKA トシマス vol.2
 発行：静岡市 都市計画課 都市計画課
 住所：〒430-8602 静岡市駿河区法町5番1号
 TEL：054-221-1406 FAX：054-221-1117

SHIZUOKA トシマス vol.2
 2014.11
 静岡市都市計画マスタープランのニュースレター

静岡市では現在、「静岡市都市計画マスタープラン」の改訂を通して、今後、静岡市をどのような都市にしていきたいのか検討を進めています。その際、都市計画マスタープランに関する情報を積極的に発信し、市民の皆さんから様々なご意見をいただくことが大切であると考えています。静岡市都市計画マスタープランのニュースレター「SHIZUOKA トシマス」第2弾は10月に行なった市民参加の状況と、今後の予定、まちづくりに関するコラムを掲載しました。ぜひ手に取ってご覧ください。

INDEX

01. まちづくりシンポジウムを開催しました。
02. まちづくりカフェ（意見交換会）の報告と開催のお知らせ
03. 各区におけるパネル展示実施のお知らせ
04. 連載コラム『私の想う、静岡市の未来』

執筆：平山 佐知子さん（フリーアナウンサー）

静岡市 HP、静岡市公式 Facebook もご覧ください！
 静岡市都市計画マスタープランの改訂をはじめ、シンポジウムやその他の取り組みに関する情報は、静岡市 HP や静岡市公式 Facebook でも積極的に発信しています。こちらまでご覧ください！

静岡市 HP (都市計画課)
<http://www.city.shizuoka.jp/dep/shizuoka/index.html>

静岡市公式 Facebook
<https://www.facebook.com/shizuokacity>

SHIZUOKA トシマス vol.2
 発行：静岡市 都市計画課 都市計画課
 住所：〒430-8602 静岡市駿河区法町5番1号
 TEL：054-221-1406 FAX：054-221-1117

HP・Facebook

○市のHPやFacebookで、随時情報の発信を行っています。

○また、『都市計画マスタープラン改訂事業』について、改訂作業の状況を、より詳しく、より分かりやすく情報発信するよう専用のホームページを開設しました。

静岡市HP

<http://www.city.shizuoka.jp/>



静岡市 facebook HP

<https://www.facebook.com/koho.shizuokacity>



都市計画マスタープラン改訂事業専用ホームページ

<http://shizuoka-toshimas.jp/>



03. 都市計画マスタープラン改訂事業の特設ホームページを開設しました！
 都市計画マスタープラン改訂事業について、改訂作業の状況をより詳しく、よりわかりやすく情報発信するため、特設ホームページを開設しました。今後の静岡市の目指すまちづくり、都市計画マスタープラン改訂までのスケジュール、市民参加の状況・開催案内などをお知らせしていきます。ご意見・お問い合わせも受け付けておりますので、ご覧ください！

静岡市都市計画マスタープラン改訂事業 HP
<http://www.shizuoka-toshimas.jp/>

04. 連載コラム『私の想う、静岡市の未来』
 静岡市では現在、「静岡市都市計画マスタープラン」の改訂を通して、今後、静岡市をどのような都市にしていきたいのか検討を進めています。その際、都市計画マスタープランに関する情報を積極的に発信し、市民の皆さんから様々なご意見をいただくことが大切であると考えています。静岡市都市計画マスタープランのニュースレター「SHIZUOKA トシマス」第3弾では、12月に行なった市民参加の状況と、開催予定のイベント情報、まちづくりに関する連載コラム第2弾を掲載しました。ぜひ手に取ってご覧ください。

INDEX

01. まちづくりカフェ（意見交換会）の報告と開催のお知らせ
02. 各区におけるパネル展示の報告と実施のお知らせ
03. 都市計画マスタープラン改訂事業の特設ホームページを開設しました！
04. 連載コラム『私の想う、静岡市の未来』

執筆：松村 麻子さん（元「womo」編集長）

静岡市 HP、静岡市公式 Facebook もご覧ください！
 静岡市都市計画マスタープランの改訂をはじめ、シンポジウムやその他の取り組みに関する情報は、静岡市 HP や静岡市公式 Facebook でも積極的に発信しています。こちらまでご覧ください！

静岡市都市計画マスタープラン改訂事業 HP
<http://www.shizuoka-toshimas.jp/>

静岡市 HP (都市計画課)
<http://www.city.shizuoka.jp/dep/shizuoka/index.html>

静岡市公式 Facebook
<https://www.facebook.com/shizuokacity>

SHIZUOKA トシマス vol.3
 発行：静岡市 都市計画課 都市計画課
 住所：〒430-8602 静岡市駿河区法町5番1号
 TEL：054-221-1406 FAX：054-221-1117

SHIZUOKA トシマス vol.3
 2015.1
 静岡市都市計画マスタープランのニュースレター

静岡市では現在、「静岡市都市計画マスタープラン」の改訂を通して、今後、静岡市をどのような都市にしていきたいのか検討を進めています。その際、都市計画マスタープランに関する情報を積極的に発信し、市民の皆さんから様々なご意見をいただくことが大切であると考えています。静岡市都市計画マスタープランのニュースレター「SHIZUOKA トシマス」第3弾では、12月に行なった市民参加の状況と、開催予定のイベント情報、まちづくりに関する連載コラム第2弾を掲載しました。ぜひ手に取ってご覧ください。

INDEX

01. まちづくりカフェ（意見交換会）の報告と開催のお知らせ
02. 各区におけるパネル展示の報告と実施のお知らせ
03. 都市計画マスタープラン改訂事業の特設ホームページを開設しました！
04. 連載コラム『私の想う、静岡市の未来』

執筆：松村 麻子さん（元「womo」編集長）

静岡市 HP、静岡市公式 Facebook もご覧ください！
 静岡市都市計画マスタープランの改訂をはじめ、シンポジウムやその他の取り組みに関する情報は、静岡市 HP や静岡市公式 Facebook でも積極的に発信しています。こちらまでご覧ください！

静岡市都市計画マスタープラン改訂事業 HP
<http://www.shizuoka-toshimas.jp/>

静岡市 HP (都市計画課)
<http://www.city.shizuoka.jp/dep/shizuoka/index.html>

静岡市公式 Facebook
<https://www.facebook.com/shizuokacity>

SHIZUOKA トシマス vol.3
 発行：静岡市 都市計画課 都市計画課
 住所：〒430-8602 静岡市駿河区法町5番1号
 TEL：054-221-1406 FAX：054-221-1117

皆さん、ぜひご覧ください！